

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年10月22日

事業者名：三気建設株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標			
環境	<ul style="list-style-type: none"> 工事では無駄や廃棄のない資材の使い切り 法面保護工事では、山の豊かさを守る取り組み 新規事業の主守手では、製造工程での環境への配慮 	<p>⑪住み続けられるまちづくりを, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑯陸の豊かさも守ろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 工事部における、資材在庫を金額換算で46%削減（期間は、R4年10月～R6年9月にかけて） 新規事業における製品製造数は、無駄のない製造数やパッケージにFSC認証紙を使用しグリーンプリントィング認定工場で印刷 	<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 資材在庫の数 山の豊かさを守るために取り組みの数 新規事業における資材を含めた廃棄の数（製造委託先が開示可能な範囲） 	<p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 資材の在庫数 → 今後も0を目指す 山の豊かさを守るために取り組み数 → 各現場で提言とともに、R7年からは法面清掃で廃棄していた根の生えた木の植林に挑戦 新規事業における資材を含めた廃棄数 → 資材に関しては廃棄率が3%を下回る適正な数で製造を続ける、製品は廃棄ゼロへ 		
	<ul style="list-style-type: none"> 地元の小中学生向けの職業体験イベント 県立岐阜商業高等学校のオープンキャンパス受け入れ 	<p>④質の高い教育をみんなに, ⑪住み続けられるまちづくりを</p>	<ul style="list-style-type: none"> R6年度（12月）：1校（県立岐阜商業高等学校） R7年度（5月）：8名（大野町にある塾にて職業体験イベント参加人数） 	<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 職業体験イベントへの参加人数（小中学生対象） 受け入れ高校の数 			
社会	<ul style="list-style-type: none"> バックオフィス業務の積極的なDX スタートリンクを取り入れ、現場とオフィスの連携をスムーズに 定年を迎えた方や、元職人の女性社員をマイクロワークとして採用 	<p>⑧働きがいも経済成長も, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> バックオフィス業務のDXは、勤怠のシステム化、日報のデジタル化、ファイルのクラウド管理など 業務効率を上げたことで、人事・広報部の立ち上げが可能に 工事部に3名職人、1名マイクロワークにて採用 有給取得日数が、平均で45%増（R6年～R7年にかけて）※中途で新しく入った社員は除く 	<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 残業時間の削減率 有給取得日数の増加 採用人数の増加 	<p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 残業時間 → 5年以内にR6年度と比較して10%削減 有給取得日数 → 5年以内に全員10日取得 採用人数の増加 → 5年以内に3名増員 		
ガバナンス	<input checked="" type="checkbox"/> <p>SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。</p> <p><具体的な内容を記載></p> <ul style="list-style-type: none"> 取り組み内容を期の始まりと終わりに共有 途中経過は、役職者に共有し改善策を練る 						
	<input checked="" type="checkbox"/> <p>SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 会社玄関にて取り組み内容を掲示 						